



子どもと大人で いっしょに創ろう 重安コミュニティー

第3回学校運営協議会

12月8日(火)、第3回目の学校運営協議会を開催しました。今回は主に、「児童が郵便局と農村勤労福祉センターに置いたノートに、多くの人にメッセージを書いてもらえるようにするためには」というテーマについて、話し合いました。

- ・ノートについて口コミで広げる
 - ・スピーカーとなって知らせる
～消防団など自分の集まりで～
 - ・Face bookに掲載する
- など様々な意見が出されました。

口コミ等のおかげで、何人もの方が児童の置いたノートに、熱いメッセージをくださいました。子どもたちの励みになります。ありがとうございます。

また、重安 KIZUNA プロジェクト（閉校準備委員会）の進捗状況、閉校式来賓、環境整備等についても話を交わすことができ、有意義な会となりました。



中学生と一緒に“あいさつちらし”を配布しました～ 12月25日



◆おおみねット協議会※の広報啓発部会が中心となり、「あいさつちらし」配布を行いました。小中学生と一緒にちらしを配布する活動を通じて、ともに地域のことを考えるきっかけになることをねらったの取組です。重安小出身の中学生8名と重安小の児童15名が二手に分かれて、ちらしを配りました。光輪保育園等8カ所を訪問し、あいさつの大切さを伝えました。児童の感想より…「中学生と協力して、ちらしをくばることができてよかったです。」「あいさつがもっと広がったらいいなと思って配りました。」

※おおみねットとは…大嶺地域協育ネットのこと。大嶺地域の各学校やPTA、各種地域団体、住民等が連携・協働し、相互のつながりを強化していくことで、大嶺地域の子どもの健全育成をめざす会

ひとこま

「春の海」の演奏をバックに集中して書いた書き初め大会。 →



↑ 一人一台のパソコンが入りました。毎朝、自分用のパソコンの画面を開いて健康状態を記入しています。全員の健康の記録を職員室のパソコンから見るすることができます。

↑ 2月に、上級生から下級生に読み聞かせをする時間があります。その時の本を選ぶために、上級生が下級生にインタビューをしました。上級生は、聞き上手でした。

↑ 4月から大嶺小に行くにあたり、大嶺小の先生ともっと仲良くなるために、大嶺小の先生に授業を見てもらったり、授業をしてもらったりしています。

地域の方より



★お正月にぴったりの飾り、花、絵を持って来ていただきました。いつもありがとうございます。



★年末には、廃材を処理していただきました。とても助かりました。おかげで閉校に向けての準備を進めることができました。

★毎週金曜日、放課後子ども教室を開いています。1, 2年生が指導される先生と元気に活動中です。



久しぶりの大雪。中庭も一面銀世界となりました。